

NCGM 職員の皆さま

平素より、医工連携室の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

MINC (Medical Innovation by NCGM and Commons) の会

「第26回海外医療機器の最新動向勉強会」を、6月7日(水)に開催いたします。

海外医療機器情報誌の日本語訳版「Medical Globe」

(オルバヘルスケアホールディング株式会社発行)から最新記事の抜粋を資料として、
情報共有をおこなう勉強会を、MINCの会として定期的に開催しております。

ご視聴を希望される方は、医工連携室までご連絡ください。

オンライン会議 URL (Zoom ウェビナー) をご案内いたします。

勉強会の入退室は自由となっております。

お問い合わせ先： 医工連携室 (担当：濱名)

ikou@hosp.ncgm.go.jp

※外部の方は、共同開催の日本医工ものづくり commons の運営サイト(下記記載)よりお申込みください。

https://www.ikou-commons.com/ctg_education/ctg_s_group/minc26/

◆ MINC の会 第26回 海外医療機器の最新動向勉強会 ◆

日時：2023年6月7日(水) 18時～20時

場所：オンライン (Zoom ウェビナー)

対象：医療従事者と企業

副院長 医工連携室長
丸岡 豊

【プログラム】

1. 開会挨拶
杉山 温人 国立国際医療研究センター病院 院長
2. ご来賓紹介・挨拶
厚生労働省、日本医療研究開発機構（AMED）、東京都産業労働局、日本医療機器産業連合会
3. 勉強会の進め方及び教材/海外情報誌「Medical Globe」について
オルバヘルスケアホールディング株式会社
4. 過去の勉強会での紹介機器のフォローアップ
5. 海外医療機器の動向紹介とディスカッション・記事紹介
座 長： 丸岡 豊 国立国際医療研究センター病院 副院長 医工連携室長
福田 尚司 東京医科大学 心臓血管外科 教授
コメンテーター： 永石 哲也 氏 特許庁 審査第二部 治療機器技術担当室長
望月 修一 氏 医薬品医療機器総合機構（PMDA）スペシャリスト
 - (1) Lydus 社の微小血管吻合用デバイス Vesseal が米国で承認
十九浦 礼子 国立国際医療研究センター病院 形成外科
 - (2) Companion 社が腰椎変性疾患治療デバイスを開発する Backbone 社を買収
松林 嘉孝 国立国際医療研究センター病院 脊椎外科
 - (3) Shockwave 社が難治性狭心症治療用デバイスを開発する Neovasc 社を買収
原 久男 国立国際医療研究センター病院 循環器内科
 - (4) 注目記事紹介
FaceHeart 社の非接触でのバイタルサイン測定アプリ FH Vitals
6. 講評・閉会挨拶
谷下 一夫 日本医工ものづくりコモンズ 理事長